

【飼料生産組織・耕畜連携】（広島県 株式会社vegeta）

- ・株式会社vegetaは、広島県で約130haの農地を集積して、キャベツを中心に生産している大規模農業法人。
- ・庄原市内の酪農家で構成される庄原市酪農振興協議会からの提案を受け、キャベツとの輪作作物として青刈りとうもろこしを選定し、サイレージ生産・調製を開始。地域の畜産農家との耕畜連携を推進し、地域資源循環による持続可能な中山間地農業の確立を図る。
- ・(株)vegetaを中心として、広島県酪農協、JA西日本くみあい飼料、庄原市酪農振興協議、酪農家、庄原市、広島県、雪印種苗を構成員とする「広島コーンサイレージ普及検討会」を設置し、安定的な国産飼料の供給体制を確立するため、定期的に地域の課題等を協議。
- ・青刈りとうもろこしは、地域の酪農家からの利用要望が高く、令和4年度約34haを作付け、将来的には50haまで拡大予定。

【株式会社vegeta 経営概要】

（R4年12月時点）

- ・耕作総面積 130ha以上
- ・栽培品目
キャベツ、大根、トマト、青刈りとうもろこし等

営農支援ツール（アグリノート）やドローン・自動操舵システム等を活用したスマート農業を実践し、高効率で収益力の高い農業経営を実現

青刈りトウモロコシ生産状況（R4）

- ・作付面積 34ha
- ・供給先 酪農家3戸、肉用牛農家1戸
- ・1ロール重量 400～450kg
- ・堆肥投入量 2～3t／10a
地域の酪農家の牛糞たい肥を使用
- ・所有機械

汎用型微細断飼料収穫機	1台（※）
自走式ラッピングマシン	1台（※）
バールグラブ＋ローダー	1台
マニュアルスプレッダ	2台

※畜産生産力・生産体制強化対策事業を活用して、令和4年度に導入。

